



ヘルプカード

知

っ

て

!

つか

っ

て

!

ヘルプカードとは？

病気や障害のある方がふだんの生活で困ったとき、災害のときに周囲の人に見せることで、手助けをお願いできるカードのことです。

誰が使えるの？

- 病気や障害のある方
- 高齢の方 など

ふだんの生活の中で手助けが必要な方

* 各種障害者手帳や介護認定の有無は問いません。

どこでもらえるの？

- 社会福祉課・結城出張所・江川出張所
やまかわしゅつちようじよ しゃかいふくしきようぎかい まどぐち
山川出張所・社会福祉協議会の窓口において
カードケース（ストラップなし）に入れて
配布します。
- 市ホームページからもダウンロードできます。
- 社会福祉課窓口では、希望によりパソコンで
作成してお渡しします。

問い合わせ先

結城市 社会福祉課 〒307-8501 結城市中央町2-3
 電話 0296-34-0438 / FAX 0296-33-6628

あなたの支援が必要です。 ヘルプカード		【私の情報】 ふりがな 氏名 _____ 住所 _____ 生年月日 _____年 ____月 ____日
次城県結城市 このカードを裏出し、隠してください。		【お願いしたいこと】 <input type="checkbox"/> () が不自由です <input type="checkbox"/> 移動の際、介助してください <input type="checkbox"/> 人工透析をしています <input type="checkbox"/> () 発作があります <input type="checkbox"/> アレルギーがあります (卵・乳・小麦・) <input type="checkbox"/> 普段飲んでいる薬があります
【緊急連絡先】 氏名 _____ 本入との関係 _____ 電話 _____		【私の医療や障害の情報】 かかりつけの病院 _____ 電話 _____ 障害や病気の名称 _____
【備考】 * 手帳や手帳の裏面にこのカードを貼ってください		【自由記載欄】 コミュニケーションにサポートが必要です (手話・筆談・身振り・音読) <input type="checkbox"/> パニックになることがあります <input type="checkbox"/> 対処法 _____ <input type="checkbox"/> 別スペースを希望 <input type="checkbox"/> その他 _____

携帯方法 (例)

手帳や
お財布に



カバンや
車椅子に



♥ ヘルプカードの活用方法（例）

● 普段の生活で

- 市役所の手続きなどで手助けが必要
➤ ヘルプカードを窓口で見せる



筆談など必要な対応してもらえる



- 街中で倒れてしまった時
急な発作が起きた時
➤ ヘルプカードを身につけておく



緊急連絡先に連絡や、救急車を呼ぶ時に書いてある情報を伝えてくれたりする



● 公共機関で

- 心臓疾患や義足、妊娠中など外からは見えないけど、手助けしてほしい…
➤ 身につけておく



席を譲ってくれる
声をかけてくれる



● 災害が起きたとき

- 車椅子の介助が必要、パニックになることがあるため別スペースがほしい…
➤ 避難所の受付でヘルプカードを見せる



避難所でできる範囲の介助やお手伝いをしてくれる



- 避難が必要なことに気づいていない、動けない人がいる
➤ 身につけておく



声をかけてもらえる
緊急連絡先に連絡してもらえる

♥ 困っている人を見かけたら声かけを！

- 困っていても、自ら「困っています」と伝えることが苦手な方もいます。また、ヘルプカードを持っていなくても一声かけてあげると助かる人もいます。
- 一人での対応が難しいときは、周りの人と協力して対応をお願いします。

ヘルプカードを持って
いますか？



何かお手伝い
することは
ありますか？